

 【なかまづくり】
 平成 30 年度錦江町「首都圏在住者」
向け町の取り組み報告会を開催しました

2月17日、東京都内にて平成30年度錦江町「首都圏在住者」向け町の取り組み報告会を開催しました。町出身者の他、学生時代にインターンやボランティアで錦江町で活動したゆかりのある方や連携企業様など18名が参加しました。

この取り組みは、錦江町を首都圏からご支援・ご協力頂いている方々と、町の取り組みを共有し、引き続き錦江町の未来を一緒に創って頂くことを目的に実施しており、当日は錦江町 MIRAI づくりプロジェクトや町の取り組みについての報告と意見交換を行いました。

参加者からは、「錦江町の目指す未来や“子や孫に希望溢れる未来を創り繋ぐ”という理念にとっても共感した」、「サテライトオフィスをぜひ利用したい」、「ふるさと納税などで応援していきます」など、大変心強い言葉も頂きました。

少子高齢化が進む当町において、町外支援者との三方良し（町民良し・支援者良し・社会良し）の関係構築（なかまづくり事業）は最重要課題です。今後も、錦江町を応援下さる町内外の皆様と一緒に、町の未来づくりを進めていきます。



 【ひとづくり】田代小でプログラミング
 的思考ワークショップを開催しました

2月9日、田代小学校の土曜授業後の放課後にパソコン室をお借りして、学習用マイコン「マイクロビット」を使ったプログラミング的思考ワークショップを開催しました。

田代小の4～6年生の希望児童13名が参加し、時には友達同士で教え合いながら、温度センサーや明るさセンサーを使って部屋の温度や明るさを測ったり、モーターやスピーカーをプログラム制御したりしながら、プログラミングの考え方を学びました。

参加児童からは「この小さい機械でいろいろなことができ楽しかった」「また田代小学校で開催して欲しい」「ぼくはこういうのが大好きです。また参加したいです」「次はロボットを作りたいです」といった感想をもらいました。

本ワークショップは、子どもたちのICTリテラシーや論理的な考え方を向上させることを目的に、地域でワークショップを自前開催出来るように準備を進め、今回が自走での最初の開催となりました。今後、地域で一緒にワークショップを運営して下さる町民さんを少しずつ増やしていき、子どもたちを含め地域全体でICTやIoTへの知識・見識を高めていきたいと考えています。

